

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 9 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
安全で健全な職場環境を整備し、省エネ・無事故・安定した輸送により荷主や地域、社員の信頼の元で、変化する労働環境にシなやかに対応します。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
エコドライブを安全運転と健全経営の基本と位置づけ、輸送拠点である清水港や静岡貨物駅などのターミナルを中心にした物流を強化します。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	新型コロナ対策でマスクの配布や健康診断の実施、ストレスチェックの実施等をするとともに運転適性診断を活用し事故件数の削減に努める	社員にマスクと携帯アルコール消毒液を配布した 健康診断・ストレスチェックを実施した	健康診断、ストレスチェックの実施 運転適性診断を実施し健康と安全の確保をする
	大型トラック・トラクターによる省エネ運転研修会の実施、LED照明や冷暖房設備の取り換えによる節電、低燃費・低公害車両の導入	エコドライブ実体験講習会を3月と5月に2回実施し燃料消費量の削減とCO2排出削減量を研修 本社ビルの冷暖房設備を取り換え節電を図った	大型トラック・トラクターによる省エネ運転研修会を実施する アイドリングストップ交通安全街頭広報活動をする
	環境にやさしいJR見学会への参加、高校生への職場体験を実施しこれからの物流のあり方を研究	高校生の職場体験では物流について説明しJR貨物の見学を実施した	環境にやさしい物流としてJR貨物輸送を提案し推進する 高校生の職場体験を実施する 雇用の安定のため働き方を見直す
	計画にそって環境・安全対策車両との入れ替えを進める	環境・安全対応車を6台入れ替えた エコタイヤを132本装着した	計画にそって環境・安全対策車両との入れ替えを進める
その他	SDGs宣言を届ける	令和4年2月17日に宣言し、社員に周知させた。	安全会議でSDGs取り組みの周知をする

（記載上の注意）

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	清水臨港通運株式会社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	2 事業所
2	業 種	6. 運輸業	
3	従業員（構成員）数	83 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	増田聖二
5	所 在 地	〒 424-0031	
		静岡市清水区横砂1596	
6	ホームページURL	http://www.smz-rinko.co.jp	